

'71

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 602 号

1971.5.11 (火)

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ☎ 5775

会報はご家族みんなで読みましょう

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all concerned?

「隔りを取り除こう」

出席報告

本日の出席	会 員 数	62名
	出 席 数	41名
	出 席 率	66.13%

欠 席 者 阿宗君、阿部(公)君、張君、長谷川(文)君、早坂(徳)君、橋浦君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、田中君、金井君、小花君、金野君、嶺岸君、三井君、岩網君、小野寺君、齋藤(信)君、佐藤(伊)君、鈴木(善)君、津田君、藪田君

前回の出席	前回出席率	67.21%
	修正出席数	51名
	確定出席率	83.61%

マークアップ 阿宗君、笹原君、張君
一最上RC
三井(徹)君一余目RC
海東君、黒谷君、小花君、嶺岸君、新穂君、富樫君
一鶴岡西RC

ビジター 帯谷義雄君一鶴岡西RC
五十嵐卓三君 〃

バッジ贈呈 市川輝雄新会員
佐藤順治新会員

スマイル 富樫良吉君
市民会館主体工事完成の為

会長報告

今日は、新会員の方が2名参っておりますので、夫々の推選者と新会員の方から紹介と挨拶をおねがいします。

去る5月5日余目において、チャーターナイトが取り行われました。当クラブからも多数の方々から参加していただきました。折悪しく悪天候で寒い日でしたが、極めて盛会であり、当クラブからの参加者は感激去り難く帰鶴後懇親をたかめる集いを行いました。出席の方々へ感謝いたします。

今日幸に、西クラブの五十嵐卓三さんもマークされましたが、前に五十嵐さんから御紹介があって、うちの例会でもスピーチいただきました弟子丸泰仙さんの記事が、今週の週間現代に出ております。

一寸読み上げますと、みだしのところに、サルトルを弟子にした日本の怪僧ということで紹介されております。

トランジスタラジオや、オートバイなどはるかに凌駕する戦後最大の輸出品と言われるのが、禅僧としての弟子丸泰仙氏。そのたくましくも静な座禅の魅力でヨーロッパに空前の禅ブームを捲きおこしている怪僧である。サルトルをはじめとする欧州の知性を虜とした禅僧一人ヨーロッパを行く。

というみだしで出ているので、若し希望の方があったらお読みいただきたいと思えます。

それからシドニーの国際ロータリーの世界大会に出席される嶺岸さん、張先生ご夫妻、小花先生は、もう出発されました。この前に当クラブとよく交通しておりましたストウエルクラブの方にも、クラブ例会に出席されるとき同クラブ一同様にメッセージをお送りすることにいたしました。和文を読み上げますと

此の度貴国で開かれます国際ロータリー世界大会に当り、当クラブからクラブ員張紹淵同夫人、三井徹、同夫人、小花盛雄、嶺岸光吉の諸兄が出席のため、貴国を訪問する機会を得ました。

此の機会がクラブ間の親交を一層深めて行くことと存じ、大変うれしく存じます。

日本とオーストラリア、全く地球の反対の位置にあります。当地は、国花の桜も散り、これから夏にむかいます。御地は冬に向うわけです。

このように遠く離れたところに、お互住いながら、ロータリーの絆はその心で、本当に身近に感じられる幸を与えてくれます。

この様に先人が作られたロータリーの力に感謝せずにはおられません。

貴国での国際ロータリー世界大会が盛大に行われ、また貴クラブの益々の御発展をお祈りいたします。

1971.5

ストウエルロータリークラブ御一同様

鶴岡ロータリークラブ

会長 小池繁治 他一同

これを英訳していただき、差上げることにいたしました。

それから鹿児島西ロータリークラブの鮫島

さんから、非常に丁寧なる御礼状が参っております。極めて文章の上手な方でありませう。これを読み上げます。

謹呈 啓白

雪山清冷、山水清暉の中にあつて、深厚な友愛と奉仕の清心に、身も心も温められて鶴岡駅を離れました。ありがとうございます。

東京で2泊、知人の工学博士学位授与式に出て、昨夜、無事帰宅しました。

鶴岡庄内の御錦地は、鹿児島にとって、徳縁道交の地で、私たちに生きる楽しみを与えてくれる地であることを改めて感銘いたしました。これは本当に、皆様の御厚志のお蔭でございます。

最上川の雄渾の流れ、強風下の白糸の滝、加藤忠広母子の墓碑、おぼこおけさライン、日本海北方のはるかな広がり、チューリップの群生、善宝寺の堂塔、草餅の甘さ、御招宴の交歓、美酒美心、すべて忘れることのできない感激でございました。

荒波に耐えたる美景、由良の春
春雨にエゾ人の残しけむ塩俵
春けむり白露の人魚住む海か
栗生島もり上りたる海の春

久しぶりで駄句をものする風雅の気持ちにさせていただきました。お笑い棄て下さい。

ニコライの人魚の声か湯の浜の春
きょう6日、クラブの例会で、鶴岡でのこと、鶴岡RCメンバーの御情義厚いおもてなしのこと、皆々様の御伝言などを、みんなに伝えました。皆々喜び、各人から質問や問い合せ（あの人はどうしているかなど）の声が出ました。

齋藤得四郎さんの白糸の滝の絵と、皆々さまの寄せ書きも回覧しました。本当にありがとうございます。

誠に失礼ではございますが、御一人御一人あてには、手紙を書きませんが、どうぞ、私の微意をおくみ取り下さいますようお願いいたします。

同行の野津親生、本田省吾両君も、心の底から感激感謝し、帰ってから、私のところへ喜びの電話をくれました。併せて御礼申し上げます。どうぞ貴クラブの皆々様によろしく御鳳声下さい。

特に当日お多忙な中をお出下さいました

安藤、小池、上野、張、石井、齋藤(得)、小花、齋藤(栄)鈴木、三井、石黒、齋藤(信)、廖御夫妻の諸先生に、心から御礼申し上げます。

高価なおみやげ品も恐縮、感謝にたえません。

今夏8月には、鶴岡、鹿児島両市兄弟都市盟約2周年行事を貴地で行う予定でございますので、また私達のクラブが、皆様にご厄介をかけることと存じますが、どうぞ鶴岡RCの皆様も、鹿児島をお訪ね下さいますようお願いいたします。今年は両RC兄弟盟約6年、来年は7年になりますので、何らか(青少年同志でも)交歓したいものと念じております。

貴クラブの御発展と、会員皆様の御清福を祈り、再会を期して、御礼にかえさせて頂きます。

恐々敬具

5月6日

鶴岡RC

会長 小池繁治様
幹事 上野三郎様
他 御一同様

御侍史
鮫島志芽太

(鮫島さんの住所は、
鹿児島市上荒田町62 〒890 です)

新会員市川輝雄君の紹介 黒谷正夫君

市川さんは、昭和4年5月15日生れで、満42才になられます。(株)市川の専務取締役を永年やっておられ、事実上鶴岡市川の社長の仕事をしておられます。御存じのように日和町に本店があり、酒田の中町に酒田支店があります。本店の方には裏側に駐車場があるので、子供さんや孫さんに玩具をお求めになる際にご利用ねがいます。

ご家族としては、両親の外に、奥さんとお嬢さんが2人おられます。

以上に対し、市川輝雄君より新会員としての挨拶がありました。

新会員佐藤順治君の紹介 鈴木弥一郎君

佐藤さんは、市内大東町の佐藤工業㈱の代

表取締役であります。職業の方の大分類は、繊維加工、小分類の方は更生加工となっており、種々の繊維の海外向きの更生加工といった仕事をなされております。大体佐藤さんのお宅は、古くから糸に関係した仕事に従っているところで、先代から糸の関係の仕事なされてきたのであります。

鶴岡南校を卒業され、その後引き続き現在の場所で家業を継続しておられます。

現在の当会員山形銀行の長谷川さんなどと同級だと聞いております。

なおご家族は子供さん夫婦で共に円満な家庭を営んでおり、一生懸命家業に精進しておられるとのこととあります。

また趣味は柔道と承っております。

以上に対し、佐藤順治君より新会員としての挨拶がありました。

文化会館開館記念講演などについて

佐々木敏全君

このたび鶴岡文化会館が開館するにあたりNHK会長がこちらにきて、皆さんに直接あるいは間接に、いろいろご迷惑をかけたというようなこともありまして、私がここでご挨拶しない訳にもいかないので立上った訳であります。

先ず、会長が参りまして僅か丸一日でありましたが、文化会の講演は、内容も充実しており、いろいろ御好評を頂戴いたしました。

それから話が飛躍しますが前々々の吉村鶴岡放送局長もお出でいただき、ロータリーの皆様にはいろいろお世話になりました。併せてこの席で深く御礼申し上げます。

会長は、こちらにお出になる直前まで、地球の裏側の方に行っておられました。地球上には3つ位のブロックに分けて放送機関があるのです。ヨーロッパとか、アフリカとか、アジアといった具合です。そのアジアの放送連合会の会長もやっておりますので、そちらの方の総会に行っておわけであります。帰ってこれれば飛行場に夜10時頃ついて、飛行場のロビーで所用を達し、自邸に帰られ、翌朝迎の車がきて出発し、汽車で鶴岡に着かれました。特に原稿らしいものも携帯していなかったのですが、幸にご好評を得た文化会館開館記念講演をなされた訳です。それから求めに

応じ鶴岡南高校で生徒諸君に対し、又鶴岡放送局でも局員に講演して帰京されました。

(それ以外にも種々面白い苦心話の披露がありました。割愛いたします)

インターアクト地区大会について

安藤定助君

一昨日の日曜日に高専のインターアクトの生徒が8人参り、骨組をいたしました。概要を申しますと、第一案は8月6、7、8、金土日の3日を使って地区大会をやる方法で、第2案は20、21、22日という3日を使う案です。日程としては第一日は5時半から前夜研修会、これは型の如く、一堂に集って夕食をたべて、学校の紹介、指導教官の紹介といったことで、あと歓談して休むということでした。第2日は9時から夕方4時まで地区大会で、これも型通りで夫々のスケジュールが決っております。

それで昨年の福島の大会のときに集った会員から希望があって、こういう機会には是非観光をやりたいとのことでした。それで、その晩も泊って翌日半日をエキスカッションやるということにしたのです。

会場としては、第一案は新しく出来た青年センター、これが下にホールがあり、二階に洋室の研修室が、5室、それに日本間が、2間になりますので、7間か8間が出来き、そこで分科会も出来ますし事務局も出来るのでそこを候補にしました。

高専の会員としては、自分の学校でやりたいという希望もあったので、第二案に採り入れておりますが、どちらのスケジュールになるかは総体のプランから決めてゆくと思えます。

宿泊所は、前回西校主催のときは11月でしたので、ホテルゆら、と国民宿舎由良荘を使いました。しかし今年は真夏なので、今ですべて満館で駄目です。それで羽黒の坊を使うことにいたします。

あそこで一番多く収容出来るのが150名で100名位のところを2つ位お借りすれば充分に宿泊することが出来ると考えております。それも下交渉してみたら、先方で大変よろこんで、如何様な予齋でも、如何様な注文でも充たせるように、坊として総体的に歓迎をするという内諾も得てきました。それでそれを

第一案としておりますが、第二案に未だ考えておりません。

観光の方は、手向から羽黒山に朝登山をさせて、そして上から車で降りてくることとし夫々お昼頃の汽車で帰っていただくというような案で、各校に対し2〜3日中、そのようなプランを示し何人参加されるかという予定人員を求める予定であります。

そのアンケートが月末に参りますので、その時点からインターアクトも本格的な準備に入りますし、クラブとしても委員会を編成して、これとタイアップし、準備を急いでいきたいと思えます。

盲啞学校生徒のレクリエーション行事について

阿部 襄君

今度の17日月曜日に当りますが、加茂の水族館とロータリークラブの共催で、鶴岡盲啞学校の小学校の生徒さん40名余を招待して、プラネタリウムを9時半から見学させ、それから昼食をしたのち加茂の水族館をみて、そこで磯採取などする予定のことときいています。昨年もこのようにさせていただきまして生徒さん等が大変喜んでおられました。今回も、そのようにしていただくことを学校で非常に喜んでおりました。

17日の9時半からプラネタリウムではじまりますので、皆さんの中でお手すぎの方はないと思いますが、お出でになって応援していただければ大変有難いと存じます。一緒に遊んでいただければ大変有難いと存じますのでよろしく願いいたします。

幹事報告

会報到着

東京RC、米沢RC

例会変更

寒河江RC 5月20日→5月23日(日)

AM8.00より 伊勢屋(家族会)

須賀川RC 5月より須賀川商工会館
年次大会案内

370区 11月6日(土) 11月7日(日)

登録料 4,000

5月31日まで予備申込のこと。